

施策コード	5-6
-------	-----

中心所管課	建築住宅課
関連所管課	交通防犯課／危機管理課

第5章	人と人がつながり快適な暮らしを支えるまちづくり -都市基盤整備-							
基本施策名	6 住宅環境							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
住宅の耐震化率	%	62.6	63.7		69.0	74.0		
空家バンク成約件数	件	14	21		37	59		
危険な空家等の件数 (把握件数)	件	74	67		49	24		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 住宅政策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・住生活基本計画の見直し ・不動産相談を実施(年8回) ・住まいづくりに関するパンフレット等の窓口設置による情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のライフスタイルにあった住環境整備を促進するため、関係各課、関連事業者と連携し、支援制度などの情報提供や相談窓口の充実を図る。
2 空家対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・空家バンクの運営実績 登録11件成約7件 ・危険空家除却補助実績 6件 	<ul style="list-style-type: none"> ・「空家バンク」の物件登録数の増加を図るため、空家所有者に向けた空家バンクの周知強化に加え、空家利活用に対する支援を行う。
3 安全な住宅環境の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅無料耐震診断119件 ・木造住宅耐震改修件数4件(内段階的改修1件) ・建築物除却件数累計27件 ・狭あい道路に関する申出書件数75件(R3開始) 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震改修の件数が伸びておらず、安価な耐震改修工法を採用し工事費を安くすることで、耐震化率の向上を図る。
4 市営住宅施策の適切な推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅入居者 令和3年度 11戸 ・市営住宅住戸内改修 ユニットバス化改修8戸実施 ・バリアフリー化改修2戸実施 ・政策空家 令和3年度 貞船、月田住宅の入居者全員の移転完了 	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の安全で快適な住環境の確保のため、バリアフリー化及びユニットバス化改修工事、それに伴う住環境向上工事を計画的に進める。

個別計画の目標指標								
計画名	蒲郡市住生活基本計画				計画期間	令和3年度～令和12年度		
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R12
60歳未満が「住み続けたい」と思っている割合	%		42				51	58
60歳以上が「住み続けたい」と思っている割合	%		69.7				75	80
空家バンク成約件数	件	14	21				37	59
住宅の耐震化率	%	62.6	63.7				69	74
市営住宅の住戸内改修	戸	21	26				104	173

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R3年度)	今後の方向
		R3(決算額)	R4(予算額)		
		人工			
2	空家バンク制度の運用	0	3,000	令和3年度 物件登録11件、成約件数7件	空家バンクの利用希望者は増加傾向にあるが、物件の登録数は少ないため、登録数を増やす支援策が必要である。
		0.4人工			
2	空家セミナー・個別相談会の実施	81	168	セミナーは新型コロナ感染拡大の影響で中止となり、個別相談会のみ年2回(8月・2月)開催	空家所有者に空家の適正管理に対する意識を高めていただくため、継続して実施していく。
		0.2人工			
2	危険空家除却補助	1,200	5,000	広報がまごおり、ホームページでの周知及びDMでのチラシ配布を行った。 補助実績 令和3年度6件	補助の申込みは多いが、補助要件に該当するものが少ないため、補助対象を拡充する必要がある。
		0.2人工			
3	狭あい道路整備推進事業	330	97	リーフレット、ホームページにより一般市民への周知を行った。狭あい道路に関する申出書件数75件	引き続き窓口で道路相談を受けたときにリーフレットで補助金について説明して制度を定着化する。
		0.4人工			
3	建築物耐震促進事業	12,436	37,525	個別訪問による耐震診断の案内した相談会を実施。耐震診断件数93件、耐震改修件数2件、建築物除却件数10件	民間耐震診断員と協働で安価な耐震改修工法技術を習得して耐震改修件数増を図る。
		0.5人工			
4	市営住宅の住環境向上のための住棟及び住戸内改修	34,612	55,400	ユニットバス化改修 令和3年 8戸実施 バリアフリー化改修 令和3年度 2戸実施	長寿命化計画に基づき、計画的に住棟及び住戸内の改修を実施していく。
		0.3人工			

総括評価	成果・課題	空家バンク制度の活性化は、物件登録数増を実現することが重要であるため、物件登録数を増やす取組として令和4年3月から空き店舗の登録を増やし「空家・空き店舗バンク」として運用を開始した。耐震改修は工事費の経済的負担を原因として数件が伸び悩んでいる。
	今後の方向	「空家・空き店舗バンク」の登録数を増やす取組として、SNSなどを活用した情報発信を行っていく。安価な耐震改修工法を習得して経済的負担が少ない提案を行っていく。